
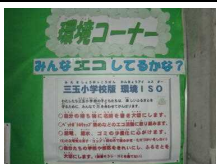





管内	市町村	学校名
	山鹿市	山鹿市立三玉小学校

1 取組の概要

項目	活動の様子(写真)	取組の実際																																																																												
宣言	 <p>環境 I S O</p>	<p>わたしたち三玉小学校の子どもたちは、美しいふるさとを守るために、みんなで力を合わせてがんばります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分の持ち物に名前を書き大切にします。 ○ペットボトルキャップ集めなどのエコ活動に取り組みます。 ○節電、節水、ゴミの少量化に心がけます。(むだな電気は消す・コップ 1 杯の水で歯みがき・むだづかいをしない) ○自分たちの学校や校区をきれいにし、ふるさとを大切にします。(無言そうじ・ゴミを捨てない) <p>(職員版)</p> <p>三玉小学校の職員は環境教育を推進していくために、一致団結して次のことに心がけながら、児童の教育にあたります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ゴミの分別収集、私的ゴミの持ち帰りを徹底します。 ○省エネルギーに努めます。(裏紙の利用、消灯、使用後の電源を切る、冷暖房の適切な温度設定・消費電力 5 %削減・水道使用料の 3 %削減、定時退勤を心がける) ○環境の視点を意識した授業を行います。 																																																																												
行動	 <p>環境コーナー</p>  <p>節電・節水調査(環境委員会)</p>  <p>エコキャップ回収(運営委員会)</p>  <p>牛乳パック回収(給食委員会)</p>	<p>(環境コーナー)</p> <p>本校は、豊かな自然に囲まれている。また、震岳・鬼の足型・一ツ目神社・一ツ目池・首石岩・霊仙寺跡・生目神社・不動岩・遠山神社・湯の口溜池等、多くの景勝地や遺跡等がある。ほとんどの児童はその豊かで恵まれた環境の中で生まれ育っているが、そのことに気付いている児童は多くはない。そこで、環境コーナーを掲示することで、自分たちを囲んでいる豊かな環境に関心を持ち、感謝する気持ちの育成を目指している。(節電・節水調査)</p> <p>環境委員会が主体となり、節電・節水を呼びかけるポスターを作成・掲示している。また、節電・節水調査を行い、その結果を知らせることで全校児童の意識の高揚・行動力の育成を目指している。</p> <p>(エコキャップ回収)</p> <p>運営委員会が主体となり、ペットボトルの蓋を回収し、ワクチンに替える活動へ参加している。児童を通じて各家庭に呼びかけ、毎週金曜日の朝、ペットボトルの蓋を回収し、校内放送でその日集まった数やワクチン約何個分になるかを知らせ意欲付けを行っていることもあり、児童に定着している。</p> <p>(牛乳パック回収)</p> <p>給食委員会が主体となり、食器の返し方調べや残菜調べを行っている。チェックした後は次の日の給食時の校内放送で各クラスの結果を発表し、児童への意欲付けを行っている。定期的に継続することにより残菜も減り、食器の返し方もきちんとできるようになってきた。</p> <p>また、リサイクル活動として牛乳パック回収し、トイレトペーパーに替えている。児童のリサイクルの意識も高まっている。</p>																																																																												
記録	<p>電気使用量比較表(KWh)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>29年度</td> <td>3,396</td> <td>2,988</td> <td>3,158</td> <td>4,990</td> <td>6,278</td> <td>4,627</td> <td>25,437</td> </tr> <tr> <td>30年度</td> <td>3,173</td> <td>3,070</td> <td>3,516</td> <td>5,316</td> <td>6,031</td> <td>5,018</td> <td>26,127</td> </tr> <tr> <td>前年比%</td> <td>- 6.6</td> <td>+ 2.7</td> <td>+ 11.3</td> <td>+ 6.5</td> <td>- 3.9</td> <td>+ 8.5</td> <td>+ 2.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>水道使用量比較表(m³)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>29年度</td> <td>363</td> <td>186</td> <td>197</td> <td>335</td> <td>309</td> <td>141</td> <td>201</td> <td>253</td> <td>260</td> <td>2,245</td> </tr> <tr> <td>30年度</td> <td>205</td> <td>151</td> <td>221</td> <td>308</td> <td>292</td> <td>223</td> <td>295</td> <td>290</td> <td>281</td> <td>2,266</td> </tr> <tr> <td>前年比%</td> <td>- 43.5</td> <td>- 18.8</td> <td>+ 12.2</td> <td>- 8.1</td> <td>- 5.5</td> <td>+ 58.2</td> <td>+ 46.8</td> <td>+ 14.6</td> <td>+ 8.1</td> <td>+ 0.9</td> </tr> </tbody> </table>			4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	29年度	3,396	2,988	3,158	4,990	6,278	4,627	25,437	30年度	3,173	3,070	3,516	5,316	6,031	5,018	26,127	前年比%	- 6.6	+ 2.7	+ 11.3	+ 6.5	- 3.9	+ 8.5	+ 2.7		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	29年度	363	186	197	335	309	141	201	253	260	2,245	30年度	205	151	221	308	292	223	295	290	281	2,266	前年比%	- 43.5	- 18.8	+ 12.2	- 8.1	- 5.5	+ 58.2	+ 46.8	+ 14.6	+ 8.1	+ 0.9
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計																																																																							
29年度	3,396	2,988	3,158	4,990	6,278	4,627	25,437																																																																							
30年度	3,173	3,070	3,516	5,316	6,031	5,018	26,127																																																																							
前年比%	- 6.6	+ 2.7	+ 11.3	+ 6.5	- 3.9	+ 8.5	+ 2.7																																																																							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計																																																																				
29年度	363	186	197	335	309	141	201	253	260	2,245																																																																				
30年度	205	151	221	308	292	223	295	290	281	2,266																																																																				
前年比%	- 43.5	- 18.8	+ 12.2	- 8.1	- 5.5	+ 58.2	+ 46.8	+ 14.6	+ 8.1	+ 0.9																																																																				

項目	活動の様子(写真)	取組の実際																																																																								
見直し	<p>まだ年度途中ではあるが、昨年度との比較において上述の比較表のように、残念ながら電気使用量・水道使用量とも昨年度を上回っている。</p> <p>電気使用量に関しては、今年度、特別支援学級や特別教室にエアコンを設置した影響が考えられる。水道使用量に関しては、施設の一部からの水漏れがありその影響が考えられる。</p> <p>しかし、まだ改善の余地があり、個々の意識を高め行動に繋げる取組を考えたい。</p>																																																																									
行動	 <p>ゴミサンタ登場</p>	<p>(ゴミサンタ作戦)</p> <p>毎週木曜日が燃えるゴミ回収日となっている。本来は、掃除時間に各掃除場所から指定の場所まで運び出すのだが、一昨年度よりその負担軽減のためボランティアの児童を募り、ゴミサンタと命名し昼休みに燃えるゴミの回収を行っている。3年目の取組であるので児童への認知度も高まり嬉しいことにボランティアに参加する児童数が増えてきた。そのため、今年度は学年を指定しての取組となった。低学年の児童からは「ゴミサンタだ」との声や率先してゴミを持ってくる姿が見られる。また、ボランティアの児童からは「こんなにゴミがある」「こんなゴミがある」等、ゴミを意識した発言が聞かれるようになった。</p>																																																																								
記録	<p style="text-align: center;">燃えるゴミの重さの推移</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="border: none;">月/日</td> <td>4/12</td><td>4/20</td><td>4/26</td><td>5/2</td><td>5/10</td><td>5/17</td><td>5/24</td><td>5/31</td><td>6/7</td><td>6/14</td><td>6/21</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">重さ kg</td> <td>8.4</td><td>7.3</td><td>4.8</td><td>3.1</td><td>13.5</td><td>6.1</td><td>12.8</td><td>9.1</td><td>8.8</td><td>8.0</td><td>8.6</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">月/日</td> <td>6/28</td><td>7/5</td><td>7/12</td><td>7/19</td><td>8/30</td><td>9/6</td><td>9/13</td><td>9/20</td><td>9/27</td><td>10/4</td><td>10/11</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">重さ kg</td> <td>5.7</td><td>7.0</td><td>7.4</td><td>6.1</td><td>5.1</td><td>8.4</td><td>7.1</td><td>5.2</td><td>6.2</td><td>9.0</td><td>5.4</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">月/日</td> <td>10/18</td><td>10/25</td><td>11/1</td><td>11/8</td><td>11/15</td><td>11/22</td><td>11/29</td><td>12/6</td><td>12/13</td><td>12/20</td><td></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">重さ kg</td> <td>6.4</td><td>3.9</td><td>6.9</td><td>6.4</td><td>7.1</td><td>4.0</td><td>5.5</td><td>10.1</td><td>6.4</td><td>6.4</td><td></td> </tr> </table>		月/日	4/12	4/20	4/26	5/2	5/10	5/17	5/24	5/31	6/7	6/14	6/21	重さ kg	8.4	7.3	4.8	3.1	13.5	6.1	12.8	9.1	8.8	8.0	8.6	月/日	6/28	7/5	7/12	7/19	8/30	9/6	9/13	9/20	9/27	10/4	10/11	重さ kg	5.7	7.0	7.4	6.1	5.1	8.4	7.1	5.2	6.2	9.0	5.4	月/日	10/18	10/25	11/1	11/8	11/15	11/22	11/29	12/6	12/13	12/20		重さ kg	6.4	3.9	6.9	6.4	7.1	4.0	5.5	10.1	6.4	6.4	
月/日	4/12	4/20	4/26	5/2	5/10	5/17	5/24	5/31	6/7	6/14	6/21																																																															
重さ kg	8.4	7.3	4.8	3.1	13.5	6.1	12.8	9.1	8.8	8.0	8.6																																																															
月/日	6/28	7/5	7/12	7/19	8/30	9/6	9/13	9/20	9/27	10/4	10/11																																																															
重さ kg	5.7	7.0	7.4	6.1	5.1	8.4	7.1	5.2	6.2	9.0	5.4																																																															
月/日	10/18	10/25	11/1	11/8	11/15	11/22	11/29	12/6	12/13	12/20																																																																
重さ kg	6.4	3.9	6.9	6.4	7.1	4.0	5.5	10.1	6.4	6.4																																																																
見直し	<p>昨年度はゴミの重さを量るだけだったが、今年度は測定した重さを放送で全校児童に知らせたことで、更なる意識の高揚が見られた。</p>																																																																									
行動	 <p>印刷室の資源紙回収ボックス</p>  <p>児童棟の資源紙回収ボックス</p>  <p>資源紙回収コーナー</p>  <p>片面使用済み回収ボックス</p>	<p>(資源紙回収)</p> <p>一昨年度までは使い終わった紙類は燃えるゴミとして処理をしていた。しかし、使い終わった紙類も資源紙として提出できることが分かり、昨年度から資源紙の回収に取り組んだ。最初は職員室内の印刷室に資源紙回収ボックスを設置し、職員から取組を始めた。</p> <p>昨年度2学期からはその取組を児童にも広げようということで、児童棟の1階から3階までの各階に資源紙回収ボックスを設置し、その協力を呼びかけた。回収した資源紙は資源紙回収コーナーに集積し、月毎に民間の業者に依頼し回収してもらっている。資源紙回収の取組は、その認知度もまだ高くなく、今後広報活動に努め、取組の充実へと繋げていきたい。</p> <p>(紙の両面使用)</p> <p>資源の有効活用の一つとして、紙の両面使用に取り組んでいる。職員室内の印刷室にB5・A4・B4のサイズ毎、更に同じサイズでも更紙と白紙に分類した片面使用済みプリント回収ボックスを設置し、紙の両面使用への意識の高揚・実践に繋げている。また、学級によっては、片面使用済みプリントの裏面を計算用紙等に利用しているところもあり、資源の有効活用にも心がけている。</p>																																																																								

項目	活動の様子(写真)	取組の実際																																										
記録	資源紙回収量の推移																																											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紙類(kg)</td> <td>100.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> <td>25.0</td> </tr> <tr> <td>段ボール(kg)</td> <td>80.0</td> <td>20.0</td> <td>10.0</td> <td>80.0</td> <td>40.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>シュレッダー(kg)</td> <td>30.0</td> <td>10.0</td> <td>8.0</td> <td>5.0</td> <td>5.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>新聞(kg)</td> <td>10.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>金属(kg)</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>5.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>5.0</td> </tr> </tbody> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	紙類(kg)	100.0	50.0	50.0	10.0	10.0	25.0	段ボール(kg)	80.0	20.0	10.0	80.0	40.0	3.0	シュレッダー(kg)	30.0	10.0	8.0	5.0	5.0	2.0	新聞(kg)	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	金属(kg)	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	5.0
		4月	5月	6月	7月	8月	9月																																					
	紙類(kg)	100.0	50.0	50.0	10.0	10.0	25.0																																					
	段ボール(kg)	80.0	20.0	10.0	80.0	40.0	3.0																																					
	シュレッダー(kg)	30.0	10.0	8.0	5.0	5.0	2.0																																					
新聞(kg)	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																						
金属(kg)	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	5.0																																						
見直し	P T A主催の資源回収との兼ね合いで難しい面もあるが、現在の紙類だけの回収呼びかけを金属(アルミ缶・スチール缶等)にも広げていきたい。																																											
行動	 <p>インクカートリッジ回収</p>	<p>(インクカートリッジ回収)</p> <p>家庭へのパソコンの普及に伴い、本校のP T A母親委員会で、インクカートリッジの回収によるベルマーク活動への参加をしている。P T A新聞などでも家庭へ呼びかけ、家庭で使い終わったインクカートリッジを児童が回収ボックスに入れ、定期的に母親委員で仕分けをしてもらっている。収益はP T A会計に入れ、児童に還元している。</p>																																										
	 <p>資源回収の様子</p>	<p>(資源回収の取組)</p> <p>本校では、年に2回P T A資源回収を行っている。各地域から資源が集められてくる際、児童も一緒に回収したり、分別作業を手伝ったりする姿が見られ親子での活動が定着している。</p> <p>児童は、地域の方々とともに活動に参加することで、分別の大変さや重要性を確認することができ、地域の方たちの取組を身近で知ることができている。</p>																																										
	 <p>花苗植えの様子</p>	<p>(公民館の花苗植え)</p> <p>昨年までは春だけ行っていた公民館の花苗植えを地域の方からの依頼も踏まえ、今年度は春と秋の2回実施した。花苗植えに参加された地域の方々は大いに喜ばれ、学校の理科園にビニルハウスを立て花の種から育て、来春には学校や地域に花苗を配付するという素晴らしい活動へと繋がっていった。</p>																																										

2 成果と課題

成 果	課 題
<p>○節電・節水・ペットボトルキャップ回収・牛乳パック回収・資源紙回収等のエコ活動、ゴミ回収・草取り・花への水かけ等のボランティア活動の実践により、児童の視野の広がりや行動力の向上が見られた。</p> <p>○各委員会活動にコンクールや表彰等の工夫があり、児童の豊かな発想力が活動の楽しさに繋がった。</p> <p>○活動が学校だけに留まらず、家庭や地域へと広がり深まった。</p>	<p>●児童の意識や行動力の向上には、頑張りを認め、更に説得力のある指導が必要である。</p> <p>●児童の視野を更に広めるには、他の学校等の実践を知り学習する必要がある。</p> <p>●地域の豊かな人材を活用し、家庭や地域との繋がりを更に広げ深める必要がある。</p>